

令和7年度 事業報告書

昨年は、日本で55年ぶりに国際博覧会が開催され、国際理解や文化交流、若い世代の才能や創造力を発信する機会が提供されました。しかし、ロシア、ウクライナ、中東アジアでの紛争は、多くの国々を巻き込み尊い命が奪われるとともに、世界に大きな経済混乱をもたらしています。日本も例外ではなく、原油の高騰により様々な物価が大きく値上がりし、国民は生活の先行きを見通すことのできない状況が続いています。

さて、シルバー人材センターでは、高齢者の生きがいと社会参加への充実を促進するために、会員の増強を図るとともに受託事業や独自事業の拡大に努めてきました。会員数は、3月末現在527名と昨年の同時期と比較して21名の増となり、女性の会員数も順調に伸びています。しかし、企業の定年延長などの制度により60歳代の入会は伸び悩んでいる状況です。

安全就業の徹底に向けた取り組みでは、「安全第一、事故0」を目標に安全講習会や熱中症対策に重点を置き、会員と役職員が一丸となって推進してきました。

令和7年度の契約高実績につきましては、前年比103.6%の218,184千円の実績となりました。以下、各項目についてご報告いたします。

◎主な事業実績（3月末）

区 分	令和7年度	令和6年度	前年度比
会 員 数	527 人	506 人	104.2%
受 託 件 数	2,984 件	3,060 件	97.5%
就 業 実 人 員	362 人	367 人	98.6%
就 業 延 人 員	39,308 人	39,444 人	99.7%
就 業 率	68.7 %	72.5 %	94.8%
事 業 契 約 高	218,183,799 円	210,661,312 円	103.6%